

春の火災予防運動



令和3年度 全国統一防火標語 「**おうち時間 家族で点検 火の始末**」

3月1日(火)から3月7日(月)まで、春の火災予防運動が全国で一斉に実施されます。

火災は命や財産を奪う大変恐ろしいものです。空気が乾燥し火災が発生しやすい季節ですので、火気の取り扱いなどには、十分注意してください。家族や近所の助け合いを大切にして、みんなで声を掛け合って火災予防に取り組みましょう。



火災の概要

阿久比町では、令和3年中に15件の火災が発生しました。火災による負傷者はなし、死者は2人です。

▽ 種別件数

昨年と比較して火災の件数は2件減少しました。少しの油断から火災は発生します。火気の取り扱いなどには、十分注意してください。

▽ 出火原因

火入れやたき火が原因で発生した火災の多くは、風の影響で大きく燃え広がったり、周囲の枯れ草などに火の粉が飛んだりしたことで発生しています。空気が乾燥して風が強いときは、屋外で火を使うことをやめましょう。

また、他市町では電気機器による火災も発生しています。中でも、プラグに付着したほこりが水分を吸収し、そこからわずかな電気が流れて発熱・発火する「トラッキング現象」が近年全国的に増加しています。コンセントのほこりを清掃し、不必要なプラグは抜くように心掛けましょう。

| 種別 | 件数(前年比) |
|--------|----------|
| 建物火災 | 6件(+2件) |
| 車両火災 | 2件(±0件) |
| その他の火災 | 7件(-4件) |
| 合計 | 15件(-2件) |

| 令和3年 出火原因 | | |
|-----------|---------|----|
| 1位 | たき火 | 3件 |
| 2位 | 火入れ(※1) | 2件 |
| 3位 | たばこ | 2件 |

※1 農作業などで、枯草や雑木などを焼くこと。

住宅用火災警報器を点検しましょう

住宅用火災警報器は、火災をいち早く知らせる機器です。きちんと作動するように、日頃の維持管理が大切です。

- ▽ 定期的に点検ボタンなどで、メッセージや警報音が鳴るか作動確認をしましょう。鳴らない場合は、電池がきちんとセットされているかを確認し、それでも鳴らない場合は電池を交換してください。
- ▽ 機器には交換時期があります。おおむね10年たった機器は、本体を交換してください。



住宅用火災警報器の取り付けを支援します

住宅用火災警報器を購入し、まだ取り付けていない方で、次の条件に全て該当する世帯には、消防職員を派遣し、住宅用火災警報器の取り付けを行います。

- ▽ 購入したものの、個人で取り付けることができない方
- ▽ 親戚や近隣者などによる取り付けの協力が得られない方
- ▽ 阿久比町、半田市、武豊町、東浦町にお住まいの方
- ▽ 平日の午前9時から午後4時までの間に取り付け可能な方
- ※ 取り付け料金は無料です。
- ※ 電池式の住宅用火災警報器に限ります。



問い合わせ先 知多中部広域事務組合消防本部予防課 ☎(21)1491

